

在宅患者訪問看護・指導 依頼連絡票

菊川市立総合病院

依頼日 RO 年 9 月 5 日

訪問看護S/T名	△△訪問看護ステーション	担当Ns名	○山 ○子						
希望訪問日時	① 9 月 8 日 (月) 14 時 30 分頃	TEL: 35-○○○7	FAX: 35-○○○8						
希望訪問日時	② 9 月 10 日 (水) 10 時 30 分頃	保険区分	医療保険 ・ 介護保険						
同意の確認	(○)患者さま・ご家族に説明し、認定看護師による同行訪問に同意を得ました。								
ふりがな	きくがわ かんこ	生年月日	S18 年 4 月 2 日 (78歳)						
患者氏名	菊川 恵子	TEL	75-□□□□						
住所	菊川市 上平川 □-1	【担当医師】	内科 東 横地 医師						
医療機関名	菊川市立総合病院								
病名	膵臓癌 肝転移・骨転移								
疼痛コントロール	痛みの部位 (→図に示す)	背部～腰部 ○							
	痛みの程度 (NRS)	安静時:3 体動時:8							
	痛みの性質 (患者の表現)	座るとひどくなる。常に重たい感じ。							
	使用中の薬剤	オキシコンチン10mg/日 ボルタレン坐薬25mg 4回/日程度							
	副作用の有無・程度	便秘: 1回/3日程度であり、硬便少量。							
問題点	体動時痛が強く、ベッド上での生活が多くなっている。 少量ずつ食事摂取できるが、座位保持10分できず、途中で食事をやめてしまうことが多くなっている。 トイレで力むことができず、すっきりしない。								
褥瘡	褥瘡の経過と現在の褥瘡の状態 1ヶ月前に発生した仙骨部の褥瘡。サイズは5センチ×6センチ 発見時は発赤であったが、現在は黒色壊死組織が付着しており、浸出液が多く、においもあり。創部の周囲は赤くなっており、熱感あり。								
	DESIGN-R 評価 (部位は図に示す)								
		部位	深さ	滲出液	大きさ	炎症・感染	肉芽組織	壊死組織	ポケット
	①	仙骨部	DU	e3	s8	I3	G6	N6	不明
	②								
③									
ケア	褥瘡ケア方法 発赤発見時はフィルム材を貼付したが、現在はインジンシュガーパスタを塗布しガーゼ保護している。1日1回、家族が洗浄し処置を行っているが、水曜日は訪問看護師が行っている。								
ア	褥瘡予防対策 発見後すぐにマットレスを変更した。経口摂取量は減ってきているため、補助食品を購入し摂取するよう勧めている。体位変換を促しているが、自力では不十分のため今後家族への指導が必要。								
	体圧分散寝具使用の有無 (○有・無) 有の場合: エアーマットレス アドバン								
連絡先	菊川市立総合病院 地域医療支援課	〒439-0022 菊川市東横地1632	直通TEL: 0537-35-2850 直通FAX: 0537-35-2843						

